

# 2019年度事業計画

## 1 基本方針

町田市の人口は、2019年1月1日、前年同月比で57人減少となり市制施行後初の人口減少となりました。現在の人口推計では、2040年には人口40万人を下回るという見込みがなされています。また、高齢化率も現在の26%から2035年には30%を超えることが予測されています。人口減少や高齢化を背景とした社会構造の大きな変化によって複雑で多様な課題が増大していきます。

そのような中で、NPOや地縁組織など市民活動団体が多様な取り組みを実施していますが、人材、資金、情報、ノウハウ、連携の不足などその力を十分に発揮できない現状もあります。一方、まちだ〇ごと大作戦18-20や東京2020オリンピック・パラリンピックの開催を控え、新たな担い手の活躍も期待されています。

こうした社会状況を踏まえ、町田市地域活動サポートオフィスは、市内の市民活動団体のサポートや団体、市民、企業、公的機関などの連携・協働を促進し、地域における課題解決の取り組みの充実、拡大をめざします。

## 2 町田市地域活動サポートオフィスのビジョンとミッション

基本方針を踏まえ町田市地域活動サポートオフィスでは、以下のビジョン（目指す姿）とミッション（役割・使命）、バリューを掲げます。

**ビジョン** まちの困りごとにみんなが楽しく取り組み、自分らしくいられる「まちだ」づくり

**ミッション** ビジョン実現に向けた4つの取り組み

つくる（立ち上げ支援） 組織と事業の担い手の立ち上がりをサポートします

ささえる（経営支援） 組織と事業の経営をサポートします

つなげる（協働支援） 人と組織、組織と組織など多様なつながり  
づくりをサポートします

かえる（変革支援） 社会の新たなしくみづくりをサポートします

**バリュー** よき「伴走者」であり、よき「翻訳者」であること

## 3 事業計画

### 2019年度重点実施事項

事業の初年度となる2019年度は、以下を重点実施事項として設定します。

- (1) 町田市地域活動サポートオフィスの組織基盤の整備、成果目標、中長期事業戦略の策定。
- (2) 地域課題の把握、地域で活動する団体、中間支援組織、その他関係組織の現状把握ならびに関係構築。

